

## 平成23年度 平塚市子どもの家 合同運営委員会 会議要旨

日時 平成24年2月23日(木) 19時00分～20時00分  
場所 平塚市青少年会館 2階会合室A  
出席者 <委員>  
相原委員、浦田委員、國安委員、比企野委員、府川委員、吉川委員、小泉委員  
<平塚市>  
青少年課 山田課長、安田担当長、熱田主査、大八木主事  
子どもの家 (横内) 栗原主事 (山城) 飯田主事 (みなと) 鈴木主事 (大野) 小宮主事  
傍聴者 0人

### 1 開会

### 2 青少年課あいさつ

### 3 自己紹介

運営委員、青少年課職員、子どもの家主事が自己紹介を行った。

### 4 議事事項

#### (1) 平成23年度利用状況報告について

→各子どもの家主事から過去3年間の利用状況の比較資料により説明を行った。  
(特に質問等はなかった。)

#### (2) 平成23年度自主事業報告及び平成24年度自主事業について

→各子どもの家主事から過去3年間の実施状況の比較資料により説明を行った。  
(特に質問等はなかった。)

#### (3) 意見交換

(委員) 子どもの家の対象区域はどのようになっているのか。

→(事務局) それぞれの中学校通学区域となっているが、区域外でも利用できる。  
なお、「横内」と「みなと」は1小学校区である。

(委員) 「みなと」の自主事業への参加者数が多いが、募集に工夫があるのか。

→(事務局) 各館とも自主事業の実施にあたっては、来館する子どもたちに積極的に声掛けをしている。なお、事業内容によって参加人数を制限しているケースもあるので、ご考慮いただきたい。

(委員) 子どもの家には駐車場がないが、どのように考えているか。

→(事務局) 現在の財政状況から見ても、設置は困難であると考えます。

(委員) 集団で遊ぶことは、そこから色々な事が学べて非常にいいことだと考えている。

普段の子どもの家の様子について伺いたい。

→(事務局) 職員と一緒に遊ぶこともあるが、子どもたちに大きな事故がないよう注意喚起することが多い。

複数のグループがそれぞれで鬼ごっこを始めたりするが、不思議とケガは少なく、子どもたちの反射神経には驚かされることもある。

また、異学年の交流も多く見られるので、暖かく見守っている。

(委員) 4館の立地条件等について伺いたい。

→ (事務局) 「山城」が小学校から近いこと、また、複数の小学校区の子どもたちが遊びに来て利用人数も多い。

敷地面積は「山城」が1,505㎡と最も広く、「みなと」が1,241㎡、「大野」が1,239㎡、「横内」が1,081㎡となっている。

(委員) 自主事業の回数は決まっているのか。

→ (事務局) 予算上は各館3回程度となっている。予算も含め、条件が合えば回数を増やすことは可能である。提案があれば、検討させていただきたい。

・そのほか、夏期のグリーンカーテンの実施、各館の修繕工事状況などについて、事務局より報告を行った。

以 上